

要綱第 6 号様式

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	令和元年 7 月 17 日
住所(法人にあっては,主たる事務所の所在地) 大阪市北区梅田3丁目3番5号	氏名(法人にあっては,名称及び代表者) 大和ハウス工業株式会社: 常務執行役員 本店長 木下健治 電話

京都市地球温暖化対策条例 ■第36条第1項 □第36条第3項 □第39条第1項 □第39条第2項において準用する同条例第36条第3項 の規定により提出します。				
工 事 の 種 別		■ 新築 □ 増築		
工事着工予定年月日		令和元年8月6日		
工事完了予定年月日		令和3年3月31日		
建築物 の概要	名 称	(仮称)京都市右京区西院高田町計画 新築工事		
	所 在 地	京都市右京区西院高田町4番1、4番2、4番3、4番5、4番6、5番の一部、 西院西高田町27番の一部		
	構 造	R C 造	階 数	地上 9階地下 -階
	敷地面積	2,989.72平方メートル	高 さ	24.995メートル
	建築面積	1,928.82平方メートル	床面積の合計 (増築部分の床面積)	11,998.54 平方メートル (平方メートル)
	用途別の床 面積	住 宅	11,998.54平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等		
		物品販売業を営む 店舗等		
		事 務 所 等		
		学 校 等		
		飲 食 店 等		
集 会 所 等				
工 場 等				
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		BEE = 1.5		

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	令和元年 7 月 17 日
住所(法人にあっては,主たる事務所の所在地) 名古屋市中村区名駅四丁目26番25号	氏名(法人にあっては,名称及び代表名) 名鉄不動産株式会社 代表取締役 前田由幸 電話 -

京都市地球温暖化対策条例					■第36条第1項 □第36条第3項 □第39条第1項 □第39条第2項において準用する同条例第36条第3項の規定により提出します。					
工 事 の 種 別		■ 新築 □ 増築								
工事着工予定年月日		令和元年8月6日								
工事完了予定年月日		令和3年3月31日								
建築物 の概要	名 称	(仮称)京都市右京区西院高田町計画 新築工事								
	所 在 地	京都市右京区西院高田町4番1、4番2、4番3、4番5、4番6、5番の一部、西院西高田町27番の一部								
	構 造	R	C	造	階	数	地上	9階	地下	-階
	敷地面積	2,989.72平方メートル			高	さ	24.995メートル			
	建築面積	1,928.82平方メートル			床面積の合計 (増築部分の床面積)		11,998.54 平方メートル (平方メートル)			
	用途別の床面積	住 宅	11,998.54平方メートル							
		ホ テ ル 等								
		病 院 等								
		物品販売業を営む 店舗等								
		事 務 所 等								
		学 校 等								
		飲 食 店 等								
		集 会 所 等								
工 場 等										
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果					BEE = 1.5					

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概要
☒ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	外壁：吹付硬質ウレタンフォームA種IH 20mm、30mm、40mm、50mm 屋根：硬質ウレタンフォーム2種1号 30mm 押出法ポリスチレンフォーム保温版3種 35mm 床：吹付硬質ウレタンフォームA種IH 20mm、50mm 押出法ポリスチレンフォーム保温版1種 20mm
☐ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	
☐ エネルギー消費効率の高い設備の導入	
☒ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	屋根に太陽光パネルを設置
☒ 環 境 へ の 負 荷 が 少 な い 材 料 の 利 用	グリーン購入法適合のパーティクルボードを使用
☒ 地 域 産 木 材 の 利 用	住戸内の壁下地に使用
☐ 節 水 型 設 備 の 設 置	
☐ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
☐ 耐用年数が高い材料及び設備の利用	
☐ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	
☒ 緑 化 の 実 施	敷地内に高木をバランスよく配置
☐ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

- 2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。